

## 第31回鳴門教育大学国語教育学会プログラム

日時 平成28年8月21日(日)9:30～16:00

場所 鳴門教育大学 講義棟 B104教室

### 研究発表〔午前部〕(9:30～11:45)

①日本語とロシア語の授受動詞の比較

鳴門教育大学大学院生 吉川巧也

②対話活動を重視した行動体験型学習

—生活者としての外国人を対象とした日本語クラスの実践から—  
四国大学 元木佳江

③読書への興味を育てる国語科学習指導

—「読書へのアニメーション」を取り入れた実践を中心に—

鳴門教育大学大学院生 大道真紀

④評論文の読みにおける読解方略の使用傾向についての考察

鳴門教育大学大学院生 酒巻伸江

### 研究発表〔午後部〕(13:30～14:30)

⑤高等学校国語科授業における学習記録に関する一考察

岐阜県立華陽フロンティア高等学校 金子 萌

⑥戦後漢文教育个体史—佐野泰臣氏の漢詩の指導を中心に—

元高知大学 渡邊春美

### 特別研究発表(14:45～16:00)

国語教育の遺産を現代にどう生かすか

鳴門教育大学教授 村井万里子